



2018年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年2月5日

上場会社名 レーザーテック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6920 URL https://www.lasertec.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡林 理
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 内山 秀 TEL 045-478-7111
 四半期報告書提出予定日 2018年2月9日 配当支払開始予定日 2018年3月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2018年6月期第2四半期の連結業績（2017年7月1日～2017年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年6月期第2四半期	10,451	20.5	3,277	25.8	3,293	20.3	2,415	25.9
2017年6月期第2四半期	8,676	—	2,606	—	2,736	—	1,919	—

(注) 包括利益 2018年6月期第2四半期 2,589百万円 (19.2%) 2017年6月期第2四半期 2,171百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2018年6月期第2四半期	53.58	53.53
2017年6月期第2四半期	42.57	42.54

(注) 1. 2017年6月期第2四半期の対前年同四半期増減率は、会計方針の変更に伴い遡及修正が行われたため、記載しておりません。

2. 当社は、2017年2月27日開催の取締役会決議に基づき、2017年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2018年6月期第2四半期	34,802	25,806	74.1	571.87
2017年6月期	33,019	24,479	74.1	542.43

(参考) 自己資本 2018年6月期第2四半期 25,785百万円 2017年6月期 24,457百万円

(注) 当社は、2017年2月27日開催の取締役会決議に基づき、2017年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年6月期	—	0.00	—	28.00	28.00
2018年6月期	—	12.00	—	—	—
2018年6月期（予想）	—	—	—	18.00	30.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2017年2月27日開催の取締役会決議に基づき、2017年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。年間配当金の金額は、株式分割後の数値を記載しております。

3. 2018年6月期の連結業績予想（2017年7月1日～2018年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	21.5	5,000	2.0	5,000	0.7	3,800	7.5	84.28

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 会計方針の変更に伴い遡及修正が行われたため、対前期増減率は、遡及修正後の前期の数値を用いて算出しています。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2018年6月期2Q	47,143,200株	2017年6月期	47,143,200株
② 期末自己株式数	2018年6月期2Q	2,053,968株	2017年6月期	2,053,968株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2018年6月期2Q	45,089,232株	2017年6月期2Q	45,089,415株

(注) 当社は、2017年2月27日開催の取締役会決議に基づき、2017年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

当社は、2018年2月7日(水)に機関投資家及びアナリスト向けの第2四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催にあわせて当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
3. 補足情報	9
(1) 品目別生産実績	9
(2) 品目別受注高及び受注残高	9
(3) 品目別販売実績	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、一部で地政学的リスクや金融当局の政策変更リスク懸念は残るものの、米国及び欧州では景気の堅調な拡大が継続、中国でも景気は安定的に推移し、新興国や資源国の経済も、その波及効果もあり持ち直しています。

わが国経済は、企業業績が好調に推移し、設備投資、雇用・所得状況や個人消費の改善が進むなど、緩やかな景気回復が継続しています。

当社グループの主要販売先である半導体業界では、特に需給の逼迫しているメモリーデバイス向けの設備投資が好調でした。また、中国資本及び外資のデバイスメーカーが中国内で多くの工場投資を計画しています。

当社グループが参入しているその他の事業領域では、FPD（フラットパネルディスプレイ）業界において、有機ELパネルや大型TV用パネル向けなどの設備投資が拡大しました。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間の売上高は104億51百万円（前年同期比20.5%増加）となりました。

品目別に見ますと、半導体関連装置が73億21百万円（前年同期比13.9%増加）、その他が12億76百万円（前年同期比44.7%増加）、サービスが18億54百万円（前年同期比35.5%増加）となりました。

連結損益につきましては、営業利益が32億77百万円（前年同期比25.8%増加）、経常利益が32億93百万円（前年同期比20.3%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益が24億15百万円（前年同期比25.9%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態

当第2四半期連結会計期間末における総資産は348億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億83百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が25億61百万円減少したものの、現金及び預金が16億70百万円、仕掛品が11億79百万円、流動資産のその他が8億75百万円、原材料及び貯蔵品が4億70百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、当第2四半期連結会計期間末残高は89億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億55百万円増加いたしました。これは主に、買掛金が3億65百万円、役員賞与引当金が96百万円減少したものの、前受金が9億19百万円増加したことによるものであります。

株主資本にその他の包括利益累計額及び新株予約権を加えた純資産合計は258億6百万円となり、また自己資本比率は74.1%となりました。

②キャッシュ・フロー

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ16億64百万円増加し、114億1百万円となりました。当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、30億83百万円の収入（前年同期は6億89百万円の支出）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益32億93百万円、売上債権の減少額25億72百万円、前受金の増加額9億18百万円などの収入要因が、たな卸資産の増加額16億39百万円、その他の増減額10億42百万円、法人税等の支払額7億84百万円、仕入債務の減少額3億97百万円などの支出要因を上回ったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、1億81百万円の支出（前年同期比12.8%減）となりました。これは、無形固定資産の取得による支出1億4百万円、有形固定資産の取得による支出76百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、12億63百万円の支出（前年同期比9.8%増）となりました。これは主に、配当金の支払額12億62百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年6月期通期の業績予想につきましては、2017年8月7日に公表した予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2017年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,805,620	11,475,816
受取手形及び売掛金	5,425,336	2,863,513
仕掛品	6,540,058	7,719,203
原材料及び貯蔵品	1,260,612	1,730,950
繰延税金資産	720,179	768,481
その他	1,693,510	2,568,535
貸倒引当金	△6,054	△4,421
流動資産合計	25,439,264	27,122,078
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,889,385	1,869,241
機械装置及び運搬具(純額)	104,482	83,735
工具、器具及び備品(純額)	418,268	306,958
リース資産(純額)	2,420	1,760
土地	4,254,773	4,254,773
建設仮勘定	7,257	2,274
有形固定資産合計	6,676,588	6,518,743
無形固定資産	173,163	286,300
投資その他の資産		
投資有価証券	583,522	768,456
繰延税金資産	100,602	50,154
その他	46,254	56,765
貸倒引当金	△179	△162
投資その他の資産合計	730,199	875,213
固定資産合計	7,579,952	7,680,257
資産合計	33,019,216	34,802,336

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2017年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2017年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,627,714	1,262,513
未払法人税等	863,312	933,155
前受金	4,301,398	5,221,209
役員賞与引当金	209,000	112,900
製品保証引当金	288,821	310,339
その他	1,038,708	951,607
流動負債合計	8,328,956	8,791,725
固定負債		
退職給付に係る負債	187,690	181,630
その他	23,224	22,324
固定負債合計	210,914	203,955
負債合計	8,539,870	8,995,681
純資産の部		
株主資本		
資本金	931,000	931,000
資本剰余金	1,080,360	1,080,360
利益剰余金	23,202,683	24,355,998
自己株式	△976,494	△976,494
株主資本合計	24,237,548	25,390,864
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	295,176	424,057
為替換算調整勘定	△74,878	△29,765
その他の包括利益累計額合計	220,298	394,292
新株予約権	21,498	21,498
純資産合計	24,479,345	25,806,655
負債純資産合計	33,019,216	34,802,336

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年7月1日 至 2016年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年12月31日)
売上高	8,676,113	10,451,784
売上原価	3,653,173	4,418,108
売上総利益	5,022,939	6,033,676
販売費及び一般管理費	2,416,832	2,756,367
営業利益	2,606,107	3,277,309
営業外収益		
受取利息	1,039	1,955
受取配当金	3,541	4,829
固定資産賃貸料	886	975
為替差益	134,184	3,950
その他	845	5,065
営業外収益合計	140,497	16,775
営業外費用		
支払利息	139	—
固定資産除却損	9,491	172
その他	0	373
営業外費用合計	9,631	546
経常利益	2,736,972	3,293,538
税金等調整前四半期純利益	2,736,972	3,293,538
法人税、住民税及び事業税	989,747	930,116
法人税等調整額	△172,292	△52,391
法人税等合計	817,455	877,724
四半期純利益	1,919,517	2,415,813
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,919,517	2,415,813

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年7月1日 至 2016年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年12月31日)
四半期純利益	1,919,517	2,415,813
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	140,734	128,880
為替換算調整勘定	111,648	45,113
その他の包括利益合計	252,383	173,994
四半期包括利益	2,171,901	2,589,807
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,171,901	2,589,807
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年7月1日 至 2016年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,736,972	3,293,538
減価償却費	170,329	242,922
有形固定資産除却損	9,491	172
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,581	△1,702
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△67,400	△96,100
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	24,384	21,496
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△12,498	△7,083
受取利息及び受取配当金	△4,634	△6,784
支払利息	139	—
為替差損益 (△は益)	4,024	2,960
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,400,870	2,572,475
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△196,423	△1,639,727
仕入債務の増減額 (△は減少)	△173,030	△397,504
前受金の増減額 (△は減少)	1,105,096	918,843
その他	24,378	△1,042,129
小計	224,541	3,861,376
利息及び配当金の受取額	4,942	6,759
利息の支払額	△139	—
法人税等の支払額	△919,080	△784,193
営業活動によるキャッシュ・フロー	△689,736	3,083,943
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△64,190	—
定期預金の払戻による収入	64,190	—
有形固定資産の取得による支出	△72,509	△76,723
無形固定資産の取得による支出	△135,822	△104,945
投資活動によるキャッシュ・フロー	△208,331	△181,669
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,149,784	△1,262,498
その他	△871	△712
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,150,656	△1,263,211
現金及び現金同等物に係る換算差額	94,822	25,463
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,953,901	1,664,526
現金及び現金同等物の期首残高	7,967,900	9,736,950
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,013,998	11,401,476

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(在外連結子会社の収益及び費用の換算方法の変更)

在外連結子会社の収益及び費用は、従来、当該在外連結子会社の決算日の直物為替相場により円貨に換算しておりましたが、第1四半期連結会計期間より期中平均相場により円貨に換算する方法に変更いたしました。

この変更は、在外子会社の重要性が増していることを踏まえ、一時的な為替相場の変動による期間損益への影響を平準化し、会計期間を通じて発生する損益をより適切に連結財務諸表に反映するためであります。

当該会計方針の変更は遡及適用され、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっています。

なお、この変更による前第2四半期連結累計期間の損益への影響額及び前連結会計年度の期首までの累積的影響額は軽微です。

3. 補足情報

(1) 品目別生産実績

第2四半期連結累計期間における生産実績を品目ごとに示すと、次のとおりであります。

品 目		前 期	当 期	対前年同四半期増減率
		千円	千円	%
製 品	半導体関連装置	6,497,186	9,821,294	51.2
	その他	882,414	1,187,120	34.5
	小計	7,379,600	11,008,414	49.2
サービス		1,431,305	1,854,214	29.5
合計		8,810,905	12,862,628	46.0

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しております。
2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 品目別受注高及び受注残高

第2四半期連結累計期間における受注状況を品目ごとに示すと、次のとおりであります。

品 目		受 注 高			受 注 残 高		
		前 期	当 期	対前年 同四半期 増減率	前 期	当 期	対前年 同四半期 増減率
		千円	千円	%	千円	千円	%
製 品	半導体関連装置	9,350,269	23,820,604	154.8	11,135,100	31,636,959	184.1
	その他	1,205,013	2,335,921	93.9	1,883,833	3,629,824	92.7
	小計	10,555,283	26,156,526	147.8	13,018,934	35,266,783	170.9
サービス		1,587,081	1,959,852	23.5	658,525	650,950	△1.2
合計		12,142,364	28,116,378	131.6	13,677,460	35,917,733	162.6

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しております。
2. 受注高には受注取消・変更等による調整額が含まれております。
また、「会計方針の変更」に記載のとおり、在外連結子会社の収益及び費用は、従来、当該在外連結子会社の決算日の直物為替相場により円貨に換算しておりましたが、第1四半期連結会計期間より期中平均相場により円貨に換算する方法に変更いたしました。この変更は遡及適用され、前期の数値については遡及適用後のものによっております。
3. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(3) 品目別販売実績

第2四半期連結累計期間における販売実績を品目ごとに示すと、次のとおりであります。

品 目		前 期	当 期	対前年同四半期増減率
		千円	千円	%
製 品	半導体関連装置	6,425,174	7,321,442	13.9
	その他	882,129	1,276,128	44.7
	小計	7,307,304	8,597,571	17.7
サービス		1,368,809	1,854,213	35.5
合計		8,676,113	10,451,784	20.5

- (注) 1. 「会計方針の変更」に記載のとおり、在外連結子会社の収益及び費用は、従来、当該在外連結子会社の決算日の直物為替相場により円貨に換算しておりましたが、第1四半期連結会計期間より期中平均相場により円貨に換算する方法に変更いたしました。この変更は遡及適用され、前期の数値については遡及適用後のものによっております。
2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。